



博物館展示論 6

DVD
15巻

各巻
45分

印刷教材
付き

本体価格 285,000+税 ●分売不可

- 稲村 哲也** (放送大学教授)
井上 洋一 (東京国立博物館学芸企画部長)
近藤 智嗣 (放送大学教授)
関野 吉晴 (武蔵野美術大学教授)
池谷 和信 (国立民族学博物館教授)
園原 謙 (沖縄県立博物館・美術館班長)
出利葉浩司 (北海道博物館学芸員)
鶴見 英成 (東京大学総合研究博物館助教)
高橋 貴 (愛知大学教授・日本展示学会会長)
亀井 哲也 (中京大学教授)

この講義では、人類の遺産、歴史、文化、自然や科学が、いか
 にして博物館の展示として表現されるのかを、事例を通じて理解す
 るとともに、展示のもつメッセージ性について学ぶ。まず、博物館
 の種類、展示の種類、展示の構造などの概要を学んだあと、日本と
 世界の博物館の事例を通して、まず博物館展示の多様な特徴を理
 解する。さらに、博物館の設立や特別展、リニューアルなどの過程
 やその背景を知り、多様な展示を比較しながら、展示のコンセプト
 やメッセージがどのように表現されるのかを理解する。また、博物
 館展示と社会との相互作用や、展示にこめられたメッセージ性や政
 治性について考える。

1. 展示論とは・展示の構想と具現化—リトルワールド本館展示
2. 現地調査と展示の具現化—リトルワールド野外展示
3. 国立博物館の展示—東京国立博物館と九州国立博物館
4. 博物館のリニューアル—国立科学博物館と静岡科学館
5. 特別展の構想と具現化—科博のグレートジャーニー展
6. 民族文化の展示—国立民族学博物館の舞台裏
7. 大学博物館の展示とその役割—国立大学と私立大学
8. 歴史系博物館の展示—国立歴史民俗博物館と地方の博物館
9. 沖縄の博物館—固有の歴史と戦争体験をめぐる博物館展示
10. アイヌ民族と北海道の博物館—展示をめぐる立場と視点
11. 北米の博物館—カナダ、アルバータ州の博物館を中心に
12. 南米の博物館—ペルーにおける考古学と博物館
13. ヨーロッパの博物館—ミュージアム展示の新たな方向性
14. アフリカの博物館—南アフリカの野外博物館を中心に
15. アジアの博物館—インドネシアとモンゴルの博物館を中心に

人文系 人間と文化



THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN

2016 DVD教材

放送大学は、放送メディアを使って授業を行う正規の大学です。
 専任・客員の著名な教授陣により、従来の学問分野の枠にと
 らわれない多種多様な講義が行われています。この放送大学
 の講義をより広く大勢の方にご利用いただけるよう、講義の一
 部をDVD教材としてご紹介しております。図書館や研究室で、
 また生涯学習の一環として幅広くご利用いただけます。

制作・著作：放送大学

発行：一般財団法人放送大学教育振興会

発売：丸善出版株式会社





放送大学 2016 DVD 教材

人文系人間と文化

博物館展示論I6

DVD
15巻

各巻
45分

印刷教材
付き

本体価格 285,000+税 ●分売不可

- 稲村 哲也** (放送大学教授)
井上 洋一 (東京国立博物館学芸企画部長)
近藤 智嗣 (放送大学教授)
関野 吉晴 (武蔵野美術大学教授)
池谷 和信 (国立民族学博物館教授)
園原 謙 (沖縄県立博物館・美術館班長)
出利葉浩司 (北海道博物館学芸員)
鶴見 英成 (東京大学総合研究博物館助教)
高橋 貴 (愛知大学教授・日本展示学会会長)
亀井 哲也 (中京大学教授)

1. 展示論とは・展示の構想と具現化—リトルワールド本館展示

第1章では、まず、博物館展示とは何か、また、展示の多様な手法や特徴を整理して理解する。事例では、担当講師がその開設に携わった野外民族博物館リトルワールドの基本構想、本館展示のコンセプトの検討、その具現化までの過程を通じ、具体的な展示制作の流れについて学ぶ。

2. 現地調査と展示の具現化—リトルワールド野外展示

本章では、リトルワールド野外展示場の3つの展示、アイヌ・コタン、ネパールの仏教寺院、ペルーのアシエンダ(大農園)領主邸宅の事例を通じて、展示のコンセプト、調査や収集の実際、さまざまな人との協力、状況に応じた判断と工夫など、博物館の展示活動全般に通じる事柄について学び、考察する。

3. 国立博物館の展示—東京国立博物館と九州国立博物館

展示は、博物館活動のなかでも中心的な位置を占める重要なテーマである。本章では、独立行政法人国立文化財機構が設置する「国立博物館」の中でも、最古の東京国立博物館と最新の九州国立博物館の平常展示を取り上げ、それぞれの展示の概要や展示室の構造を理解したうえで、両者を比較し、展示の意味を考察する。

4. 博物館のリニューアル—国立科学博物館と静岡科学館

博物館の展示は、規模の差はあるにしても、何らかの形でリニューアルされていくのが一般的である。本章では、国立科学博物館と静岡科学館を取り上げ、博物館のリニューアルの実際について学び、リニューアルは何故必要なのか、リニューアルする際に考えなければいけないことは何か、などについて考える。

5. 特別展の構想と具現化—科博のグレートジャーニー展

本章では、国立科学博物館における特別展「グレートジャーニー」を取り上げ、この展示の作成過程を見ていながら、コンセプトに沿った展示物の選定、展示方法のポイント、効果的な展示方法がどのように組み立てられていくかを具体的に学ぶ。更に展示の評価をどのように行うかについても理解する。

6. 民族文化の展示—国立民族学博物館の舞台裏

近年、世界の民族学博物館では、展示のコンセプトや構成などが多様になっている。本章では、日本の国立民族学博物館で行われてきたいくつかの展示実践の事例を通じて、

それらがどのような内容のもので、どのような研究をベースとし、どのような経緯で生まれたものであるのかなど、展示の背景について考える。

7. 大学博物館の展示とその役割—国立大学と私立大学

近年、大学博物館の重要性が大きくなっているが、大学博物館が学内及び社会に対して果たしている役割や意義は何だろう。大学博物館の展示のコンセプトや特徴は、大学によってどのように異なるだろう。本章では、国立4大学、私立2大学の事例を取り上げ、それらについて比較し、考える。

8. 歴史系博物館の展示—国立歴史民俗博物館と地方の博物館

本章では、まず国立歴史民俗博物館と東北歴史博物館の展示を比較検討し、歴史系博物館の展示のコンセプトとそのメッセージ性や政治性について考える。また、吹田市立博物館と知多市歴史博物館を取り上げ、地域密着型の歴史系博物館の特徴やその役割、また市民との共同などについて学ぶ。

9. 沖縄の博物館—固有の歴史と戦争体験をめぐる博物館展示

本章では、沖縄県立博物館・美術館と県平和祈念館を中心に、沖縄の歴史、文化、現状、戦争体験などが、展示にどのように表現されるのかを紹介し、博物館展示の意義と内容について考える。また、沖縄本島や離島(石垣島)の他の博物館も取り上げ、それらの博物館の展示が相互に補い合っていることについても学ぶ。

10. アイヌ民族と北海道の博物館—展示をめぐる立場と視点

博物館はアイヌ民族の歴史や文化をどのように展示してきたのだろうか。そこには博物館が乗り越えなければならないような課題があるのだろうか。本章では、主に北海道博物館のリニューアルを通じて、考える。また、北海道の他の博物館のアイヌ文化展示も取り上げ、博物館展示の相互補完的な関係についても学ぶ。

11. 北米の博物館—カナダ、アルバータ州の博物館を中心に

博物館の展示は学芸員だけではなく、館外の人びとと共同で作ることができる。作る人が異なれば、価値観も異なり、「展示物」や、それをもとに「見たいこと」も異なる。本章では、主にカナダのアルバータ州の2つの博物館の事例を通じて、こうした問題にどのように対応すべきかを考える。

12. 南米の博物館—ペルーにおける考古学と博物館

本章では、古代アンデス文明の膨大な文化遺産を抱える、ペルー共和国を対象として、国家、個人、研究者などさまざまな主体による博物館の設立、運営、展示活動とその背景について知る。考古資料の性質、研究の進展・動向、社会状況などが博物館のあり方に大きく影響することについても学ぶ。

13. ヨーロッパの博物館—ミュージアム展示の新たな方向性

ミュージアムはヨーロッパで始まり、日本には、明治政府による国造りの一環として取り入れられた。現代のヨーロッパでは、民族、移民、差別、個人など身近なテーマを取り上げ、市民参加や情報公開も積極的に行われている。本章では、ドイツ、イギリス、ベルギーにおけるミュージアムの展示から何が見えるか検証する。

14. アフリカの博物館—南アフリカの野外博物館を中心に

ともすれば展示される側として見られがちなアフリカで、どのような展示が主体的に展開されているのだろうか。本章では、主に南アフリカのンデベレ民族のカルチュラル・ビレッジを取り上げ、ナショナル・アイデンティティ、観光など、展示における今日的な問題について考察する。

15. アジアの博物館—インドネシアとモンゴルの博物館を中心に

本章では、まずインドネシア国立博物館を取り上げ、植民地からの独立と博物館展示の関係について学ぶ。ついで、モンゴルの国立博物館と極西部のカザフ民族居住地区のバヤンウルギー博物館を取り上げ、社会主義下のマイノリティと博物館展示、民主化・市場経済化による博物館展示の大きな変化などについて考える。

著作権処理済作品

- このDVDは、学校図書館および公共図書館(学校内の視聴覚センターを含む)使用(館内個人視聴、館内無償上映)および学校における授業での使用、国・地方公共団体・非営利法人が設置した博物館・視聴覚教育施設が行う営利を目的としない視聴を提供することが可能です。
- 本商品は上記に加え、学校図書館での学外貸出しおよび、公共図書館での館外貸出しが可能です。
- それ以外の施設での使用に関しましては、お問い合わせ下さい。

発売: 丸善出版株式会社 映像メディア部

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-17
神田神保町ビル 6階
Tel : 03-3512-3252 Fax : 03-3512-3271
http://pub.maruzen.co.jp/

お問合せ・ご注文は下記までお願いします。